

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: BeMine, 住所: 福岡県北九州市門司区田野浦3-9-36, 電話番号: 093-342-8341

事業所番号: 4017600687, 管理者名: 渡部 和枝, 対象年度: 令和6年度

(I) 労働時間. ①1日の平均労働時間が7時間以上... ⑧1日の平均労働時間が2時間未満. 40点

(II) 生産活動. ①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者... ⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者... -20点

(III) 多様な働き方(※). ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度... ⑧傷病休暇等の取得に関する事項. 15点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上(※). ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会... ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等. 15点

(V) 地域連携活動. 地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発... 10点

(VI) 経営改善計画. 経営改善計画の提出を求められていない... 0点

(VII) 利用者の知識・能力向上. 前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識... 10点

項目別スコア表: 労働時間(40), 生産活動(-20), 多様な働き方(15), 支援力向上(15), 地域連携活動(10), 経営改善計画(0), 利用者の知識・能力向上(10)

合計: 70点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）		雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間		17,255	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数		4,301	人	利用者の1日の平均労働時間数		4	時間
------------	--	-----------------------------	--	--------	----	-------------------	--	-------	---	----------------	--	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）												
前々々年度（令和3年度）												
生産活動収入から経費を除いた額	6,363,932	円	利用者に支払った賃金総額	9,616,816	円	収支	▲ 3,252,884		円			
前々年度（令和4年度）												
生産活動収入から経費を除いた額	5,669,819	円	利用者に支払った賃金総額	14,991,155	円	収支	▲ 9,321,336		円			
前年度（令和5年度）												
生産活動収入から経費を除いた額	4,974,373	円	利用者に支払った賃金総額	16,290,166	円	収支	▲ 11,315,793		円			

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input type="checkbox"/>	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修名 研修講師 実施日・受講者数 月 日 人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修、学会等名 福祉職員基礎研修 実施日 令和5年 8月 24日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 1月 6日 1人
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している <input checked="" type="checkbox"/> ※商談会等名 FOOD STYLE Kyushu 2024 主催者名 FOOD STYLE Kyushu 実行委員会 日時 令和5年 11月 13日 内容 販路拡大するための商談展示会	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定 令和5年10月1日 人事評価制度の対象職員数 5名 うち昇給・昇格を行った者 5名 当該人事評価制度の周知方法 社内SNSにて実施要領一斉通知	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	


(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input checked="" type="checkbox"/>
※受理日 令和 5年 11月 30日

労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	Be Mine	事業所番号	40176020687
住所	北九州市門司区田野浦3-9-36	管理者名	渡部 和枝
電話番号	093-342-8341	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】Be Mine</p> <p>【実施日程】令和5年11月1日～</p> <p>【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】 作業内容について、誰が見てもわかりやすい資料を作成し、わかりやすいところに掲示した。</p> <p>【利用者数 等】</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】 作業において、自ら考えて行動することを常態化することで自己成長を高める。</p> <p>【利用者にとってのメリット】 自主的に自信を持って取り組むことが出来る様になり作業効率も上がった。</p>	<p>中左のりの長さを机に張り付けることで作業が明確になり、作業者が効率的にできるようになってきました。サイズ表示されることで、作業者が迷うことなく作業を進めることができます。</p> <p>また品質の向上にもつながりており、適切な手順に従うことで、作業の品質が向上し、ミスやエラーが減少しています。</p>
<p><成果></p> <p>【実施した結果】 実行前は何度も訪ねてきたり、自信なさげに取り組んでおられたが、資料を掲示した事により自主的に自信を持って取り組むことが出来る様になり作業効率が上がった。</p> <p>【得られた成果】職業的なスキル向上</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】わかりやすい指示・手順（図や写真の掲示）が職場に浸透し、安心・安全の商品が製造できるようになりお客様からのクレームも年間比12%減少した。</p>	
<p>【今後の連携強化に向けた課題】作業中におけるコミュニケーションの不足は情報共有、意思疎通が不十分となる為連携が弱まります。これにより、目標や戦略の不一致、重複作業、誤解などの問題が生じる可能性がある為、十分な会話を行って作業に取り組んでいきたいと考えています。</p>	
<p>連携先企業（担当者）</p>	<p>（株）Be Continue 那珂川キッチン 上村</p>

利用者からの意見・評価


<p>【参加した利用者からの意見・評価】</p> <p>今までは、長さの違うものが多かったが、写真掲示はすごく助かっていて、長さも統一されている。以前に比べると見た目もきれいになりました。</p>
--

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	Be Mine
住所	北九州市門司区田野浦3-9-36
電話番号	093-342-8341

事業所番号	40176020687
管理者名	渡部 和枝
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所： 北九州市門司区丸山 実施日程： 令和6年2月2日 実施した生産活動・施設外就労の概要 ・日頃お世話になっている地域のごみ回収場所の清掃 利用者数 等 5名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい： ・近隣住民とのコミュニケーションをはかる</p> <p>地域にとってのメリット 人間性への理解 対象者にとってのメリッ 障がい者への理解が得られる</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結身・きれいになり喜んで頂けた。</p> <p>得られた成身・同一法人のグループホームが近隣にあり、利用者へ理解もして頂けた。</p> <p>課題点： ・今後は、ごみ回収の日に継続して行えるようにしていく。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>・皆さん こつこつと作業をしてもらい綺麗になった</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>・利用者自身が、積極的に挨拶できると、障がいについての理解度がさらに高まる。 ・近隣住民への挨拶の強化</p>

連携先企業名	地域班長	担当者名	池田
--------	------	------	----